

各 位

平成 15 年 4 月 11 日

会 社 名 伊藤ハム株式会社
代表者名 取締役社長 伊藤 正視
(コード番号 2284 東・大・名)
問合せ先 取締役財務本部長 藤山 俊行
(TEL.0798 - 66 - 1181)

平成 15 年 3 月期の業績予想の修正及び有価証券評価損に関するお知らせ

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 14 年 11 月 21 日の中間決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 15 年 3 月期業績予想数値の修正 (平成 14 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 3 月 31 日) (単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 14 年 11 月 21 日発表)	397,000	4,100	1,500
今回修正予想(B)	401,000	3,500	100
増減額(B - A)	4,000	600	1,400
増減率	1.0	14.6	93.3
前期(平成 14 年 3 月期)実績	396,563	1,796	1,566

2. 15 年 3 月期連結業績予想数値の修正 (平成 14 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 3 月 31 日) (単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 14 年 11 月 21 日発表)	472,000	5,500	2,500
今回修正予想(B)	472,000	5,000	200
増減額(B - A)	-	500	2,300
増減率	-	9.1	92.0
前期(平成 14 年 3 月期)実績	465,639	2,278	707

3. 修正の理由

売上高は前回見通しを確保いたしましたが、物流費が予想を上回ったことにより経常利益は単体、連結共に予想を下回りました。また、株式市場の下落による有価証券評価損(単体 1,115 百万円、連結 1,180 百万円)、会社更生手続き開始の申し立てを行ったハウステンボス株式会社への債権に対する貸倒引当金(単体・連結 530 百万円)、米国子会社の固定資産評価損(連結 1,054 百万円)等の特別損失を計上することにより、当期純利益が当初予想を下回る見込となりました。以上の理由から、通期の業績予想を修正いたします。

有価証券評価損に関するお知らせ

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成 15 年 3 月期において減損処理による有価証券評価損を計上する必要が生じたのでお知らせいたします。

平成 15 年 3 月期末の有価証券評価損の総額

(A)平成 15 年 3 月期末の有価証券評価損の総額	1,115 百万円
(B)平成 14 年 3 月期の純資産の額 (A/B×100)	121,330 百万円 (0.9 %)
(C)平成 14 年 3 月期の経常利益額 (A/C×100)	1,796 百万円 (62.1 %)
(D)最近 5 事業年度の当期純利益の平均額 (A/D×100)	1,995 百万円 (55.9 %)

(ご参考) 当社の決算期末は 3 月 31 日であります。

以 上